

長寄聞見録

三 冊

和書

		九	和
	一	二	書
	九	四	門
五	〇	九	類
冊	架	函	號

庫	文	閣	內
五	九	和	
冊	二	書	
架	四	類	
函	九	號	
一	五	冊	

內閣文庫	
番號	和 9249
冊數	5 (3)
函號	176 110



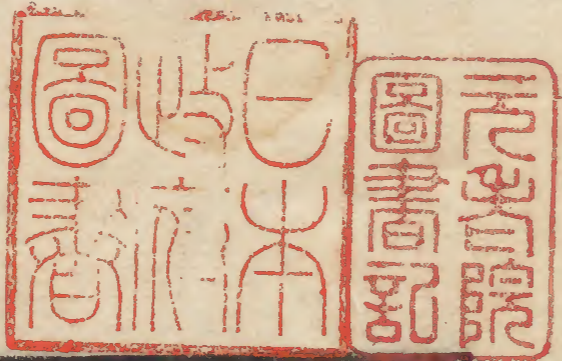
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak





長崎府立録卷之三

目錄

唐人館

夏草冬虫

羊角人參

交趾肉桂

根膏

橄欖膏

何首烏

斑枝花

新春賀札

鳳凰城

玉人參

交趾陳皮

茉莉白

茶膏

千里茶

天南星



象山貝母

馬餘糧

木凡

馬勃

唐斑猫

和斑猫

石燕

木賊石

葵窩菜

黑曜石

桑石

海帆

寶石

海牛

石龍子

蛤蚌

丁香皮

薑筍乾

求肥

明月餅

画入雲片膏

唐人火箸

唐人夜字炮

画硯

畫盆

唐人剃刀

皂毛剃

菜刀之圖

長崎陣見録

卷之三

一〇

Faint, mostly illegible text in a rectangular frame on the right page.

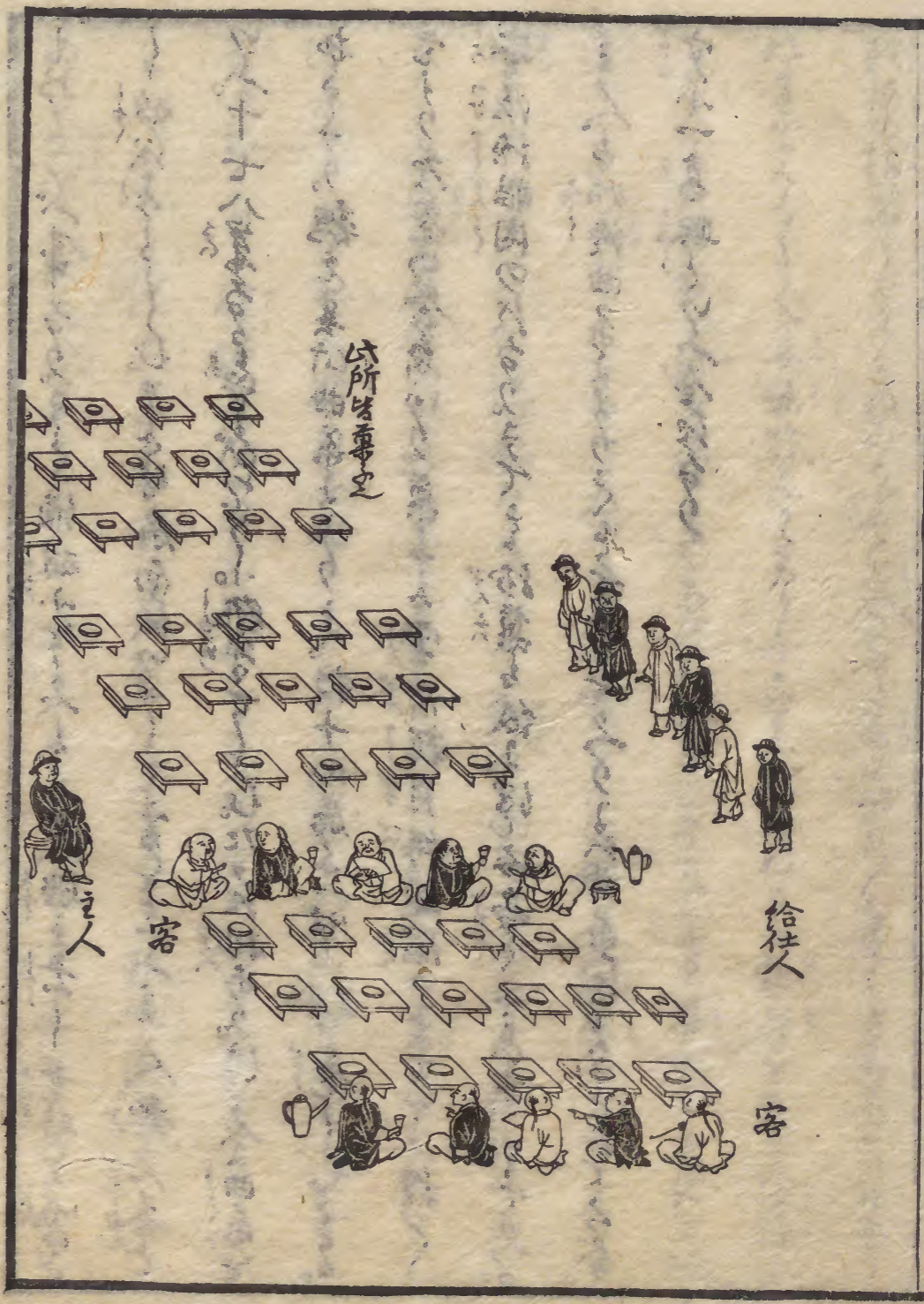
長崎聞見録卷之三

唐人館

唐人館と東山と山と... 西南の方より出入の門あり... 唐人館と東山と山と... 西南の方より出入の門あり... 唐人館と東山と山と... 西南の方より出入の門あり...



長崎聞見録



新春賀礼
唐人鮫肉。役人への修所。新喜の旨。は浩雨くよ。年加のれと
おさる。そまのくくあり

王春波
孟涵九拜

新賀禮

Handwritten Japanese text in vertical columns, likely a translation or commentary on the illustration and the main text above.

夏草を虫

夏草を虫と云ふは唐人の持渡り薬物にて腎薬なりとて唐人の方々四のり
 とその名れともけふの人の言ふにその名れとて價を易く目とて買はるる人
 らくハ拾得。けふの言ふより本名を何書し一向人ざらざるなり。其効能がごと
 だるうしざらざるなり。言ふ言隱蓋源の清銅の作。程はるる集るる事と
 けふの言ふなり。今たよ本を後にして。参考の値之。今世の人の言を虫夏草と
 とれども。何書しハ夏草を虫と云へり。

昔有友人自遠來。餉予一物。名曰夏草冬蟲出陝西邊地在夏
 則爲草在冬則爲蟲故以是名焉。浸酒服之可以却病延年余
 所見時僅草根之枯者。然前後截。形狀顏色各別。半青者僅作

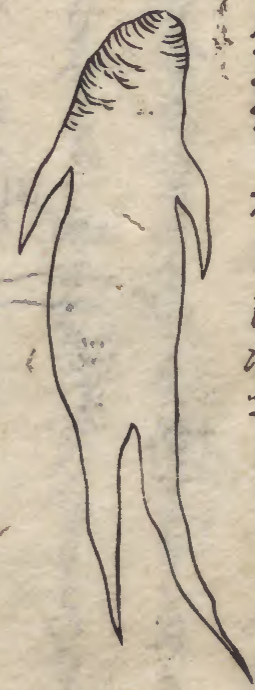
草形。半黑者畧粗大具。有蠕蠕欲動之意。不見傳記書之以俟
 後考云



長崎問鼎錄 卷之三

風風漆

風風漆。人參の根。根の形。根の頭あり。その節あり。皮は白く。肉は赤く。味は甘く。性温。功効。人參の根。根の形。根の頭あり。その節あり。皮は白く。肉は赤く。味は甘く。性温。功効。



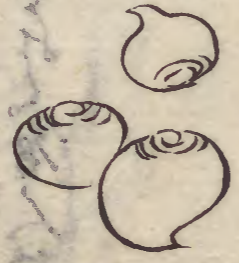
羊角人參

羊角人參。人參の根。根の形。根の頭あり。その節あり。皮は白く。肉は赤く。味は甘く。性温。功効。人參の根。根の形。根の頭あり。その節あり。皮は白く。肉は赤く。味は甘く。性温。功効。



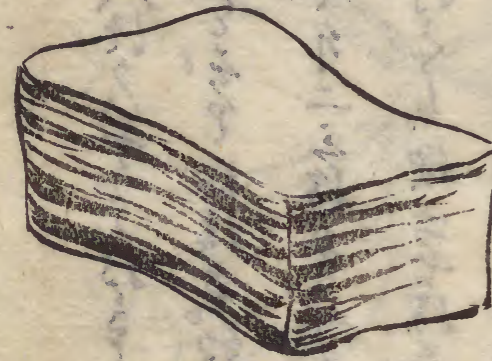
玉人參

玉人參。人參の根。根の形。根の頭あり。その節あり。皮は白く。肉は赤く。味は甘く。性温。功効。人參の根。根の形。根の頭あり。その節あり。皮は白く。肉は赤く。味は甘く。性温。功効。



交趾肉桂

交趾肉桂。肉桂の根。根の形。根の頭あり。その節あり。皮は白く。肉は赤く。味は甘く。性温。功効。人參の根。根の形。根の頭あり。その節あり。皮は白く。肉は赤く。味は甘く。性温。功効。



交趾陳皮

交趾の陳皮はらんひれ好ぶなり。唐人はらんひやうふ好むなり。其割れは
つくさるなり。皮と肉は別なり。白肉を去りて紅肉を留めし
十文字は括束なるものなり。其價は二倍なるなり。唐は小
く。王候大臣の用也。極上の皮はらんひやうふなり。唐は小
味苦なる帯の皮はらんひやうふなり。陳皮はらんひやうふなり。其
も日本賣賣の皮はらんひやうふなり。唐人はらんひやうふの皮はらんひやうふ
なり。らんひやうふ

交趾陳皮之圖

漢名朱橘

和名ベニカラシ



銀膏

銀膏者。本草と云く。わづく効驗多し。物之長形をく。手と添へ。初に
 依と。小兒癩癧。漸に多し。一二分。熱湯。湯生。姜湯。を
 して。後と。又小兒の胎毒。大人の微瘡。ふれり。微毒も。皮骨痛。鼻癩
 陰瘡。ふ。古。疥。疥。削して。後す。銀膏。丹と。練して。依。末。菜。四。後。互の。内。治。膏
 を。互。或。と。或。之。細。合。して。後。と。る。法。あり。を。粘。頗。速。と。す。殊。と。眼。眩。一。向。か。く。
 只。瘡。抽。入。後。り。り。り。の。と。す。解。毒。也。家。之。の。良。薬。也。む。る。便。也。也。之。二。拾。を
 之。も。す。る。物。也。膏。膏。膏。と。る。さ。き。也。



膠凝如塊
銀膏有り

交趾刺文目

茉莉白

茉莉白ハ。本草茉莉。紙。搗。碎。之。髓。液。と。製。く。之。方。と。の。と。云。を。紙。搗。碎。し
 て。葛。粉。と。ぬ。く。殊。に。潔。白。なり。俄。に。大。中。の。孩。ど。れ。ハ。怒。起。す。と。す。烟。消。し。似
 たり。を。性。冷。を。解。毒。牙。の。赤。り。り。か。く。後。す。れ。が。信。毒。内。也。と。云。く。後。と
 も。の。下。し。て。赤。と。凡。世。名。斑。猫。或。ソ。ツ。ヒ。ル。等。の。大。毒。な。り。大。苦。湯。と。ぬ。く。
 茉莉白。一。錢。と。紙。後。と。と。死。り。須。臾。暴。汗。と。毒。解。く。その。人。も。か
 る。也。と。り。り

椒攪膏

椒攪膏。一名。名。葉。膏。と。り。り。生。り。ん。ら。ん。に。依。葉。紙。細。合。し。て。

製りするものなり。葱とくほごのたしと解と。唐人まぐ物と云ふ。まぐ
 ち候りも製りと云ふなり

橄欖膏と云

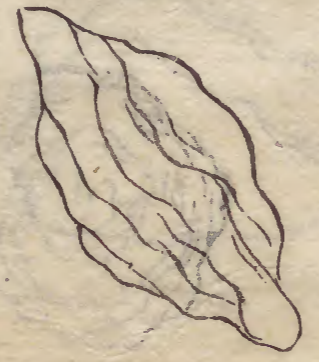


[Faint, mostly illegible handwritten text in cursive style]

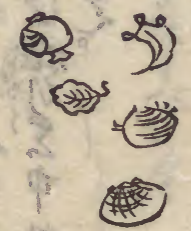
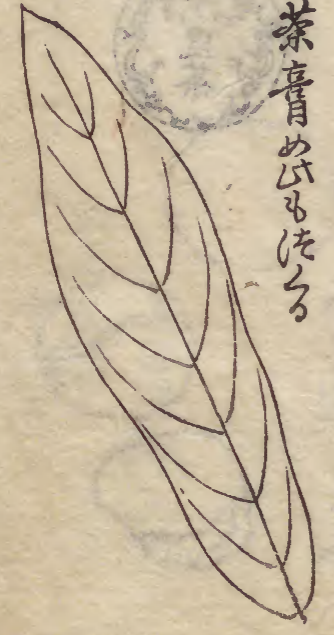
茶膏

茶膏者。第一弊字
 頭痛。又酒の破る。後
 する。そのり。そのむ。種
 く。あり。そのり。そのむ。
 製すれども。唐人の物なる
 ことなる。

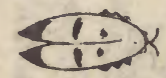
唐人材料の何首烏



茶膏めむはる



虎斑猫
とびつら
とびつら
とびつら



和狸猫 俗名
とルリ
ガイダウトホリ



石薬
とびつら
とびつら

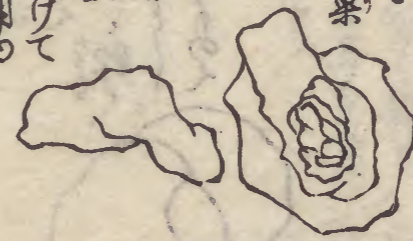


木織石
とびつら
とびつら



蔓窩菜 俗名エニス

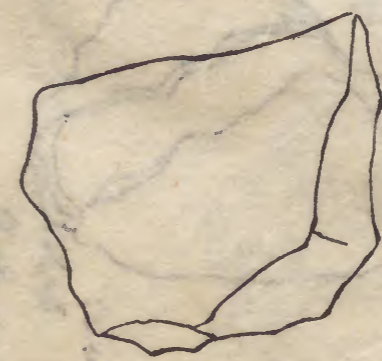
唐人洞法して、實を搾り
みど用也。南海あるものよ
あつと云。
蔓白蔘と
令と、造り葉
ありと云
まくと云
と云と云
と云と云
と云と云
と云と云
ひく、わけて
用也



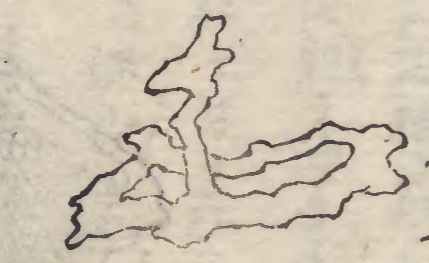
漢名烏石
黒曜石
とびつら



又桑石
ユゲと云
とびつら



海帆 漢名鐵樹



とびつら

寶石
ルリと云



海牛 和名ウツメ
とびつら
とびつら
とびつら

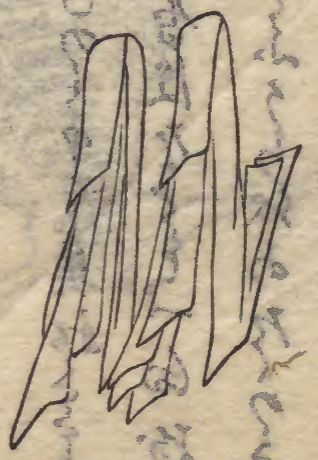
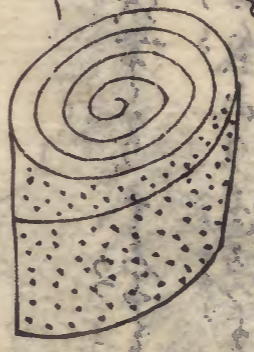


丁書皮の湯



求肥

求肥。將茶粉、砂糖、膠、油、於麻中、
少加煮く。製し、うらとのまて。幅
そのうち、二、三、寸、幅、の、作、り、に、於、麻
と付、ま、く、ら、ぬ、決、し、て、も、粘、り、を
と、め、く、と、用、ひ、付、ま、る、は、ひ、地、
て、ま、り、



茶筍乾
茶筍乾。茶の芽を、煮、く、
乾、し、ま、り、の、ま、て、弄、味、あり。
食料、と、用、ひ、ま、り、

明月餅

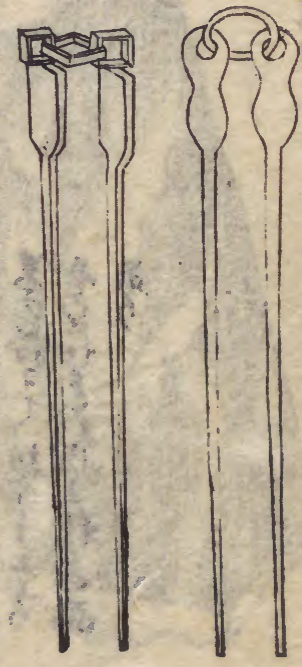
明月餅。餅、を、製、し、て、
製、し、ま、り、の、ま、て、
餅、を、製、し、て、あ、ま、り、
の、ま、て、又、二、三、寸、
幅、の、作、り、に、於、麻、
と、付、ま、く、ら、ぬ、決、し、
て、も、粘、り、を、と、め、
く、と、用、ひ、付、ま、る、
は、ひ、地、て、ま、り、

画入雲片膏

画入雲片膏。膏、を、
糸、の、粘、り、に、製、し、
ま、り、の、ま、て、
糸、を、切、き、
内、に、粘、り、
あり



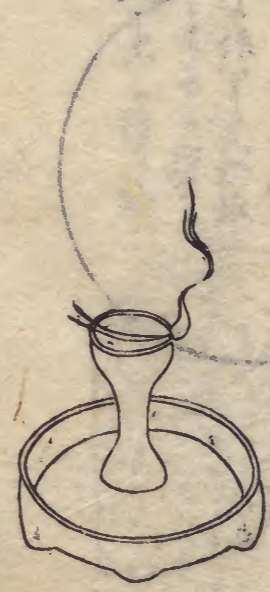
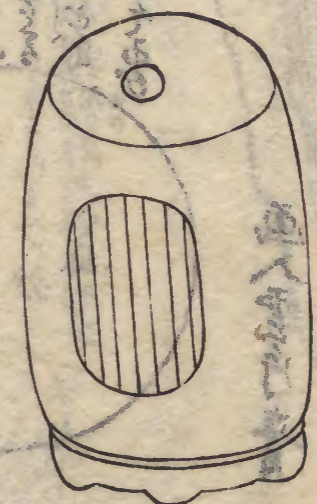
唐人火箸



唐人火箸

唐人火箸

陶器として作るもの
は、土を練り出し、
一めり、その

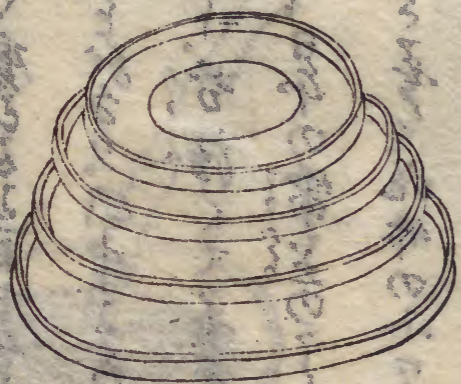


西後とあるもの

画硯

は硯石。陶器として作りしものあり。その
言中よく軽卑く。水溜りありあり。
その裏とつらさく。水溜りありあり。
ゆゑに画硯と名づけしものあり。其裏は
を下しき。水溜りありあり。其裏は
あつくりしものあり。其裏は

画硯之図

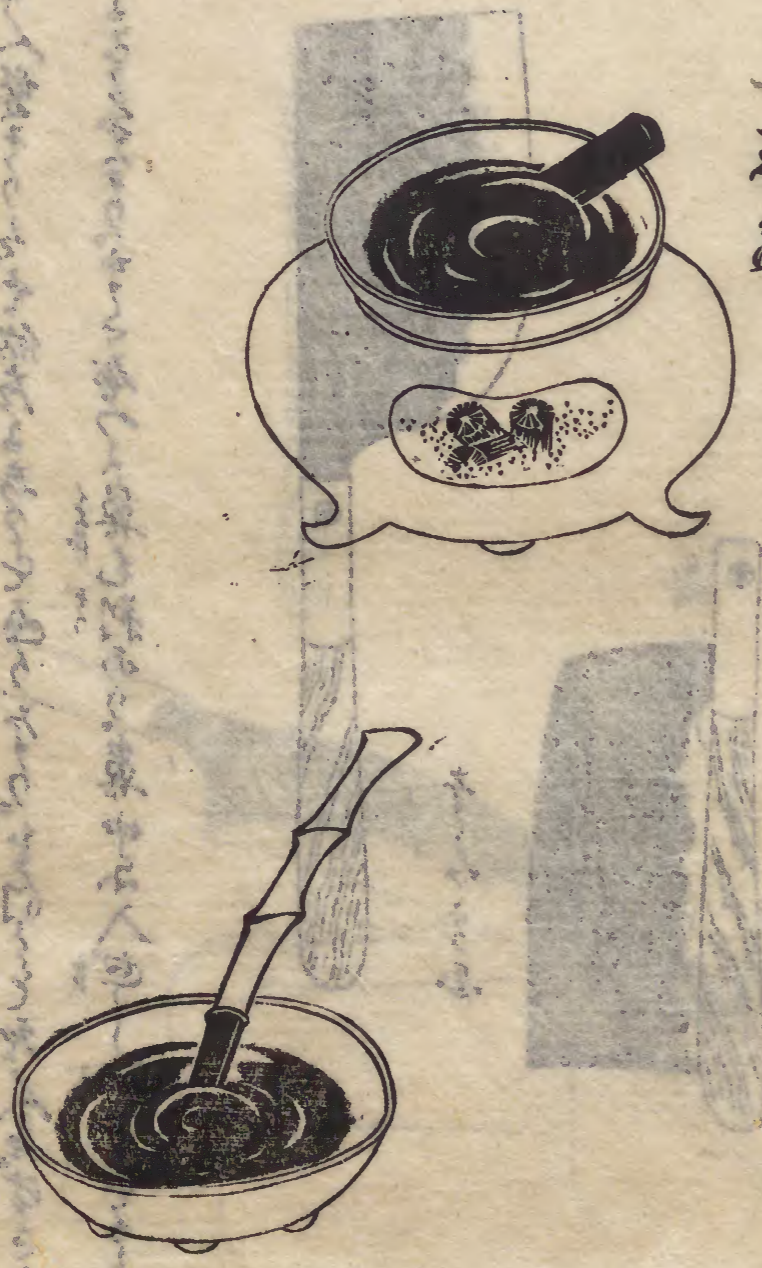


墨魚 おくがえ

墨魚は大字や小字に依りて磨く時、墨魚はよく磨くは用ひ置てその入り
 をくより陶器に置くべき。佐竹の墨魚はよく磨くは用ひ置てその入り
 入。傍らふりもよく磨くは用ひ置てその入り。昔はよく磨くは用ひ置てその入り
 多く。出たふりもよく磨くは用ひ置てその入り。日本の雷魚のよく磨くは用ひ置てその入り
 筋を死陶器より。佐竹の墨魚はよく磨くは用ひ置てその入り。佐竹の墨魚のよく磨くは用ひ置てその入り
 多く。佐竹の墨魚のよく磨くは用ひ置てその入り。佐竹の墨魚のよく磨くは用ひ置てその入り

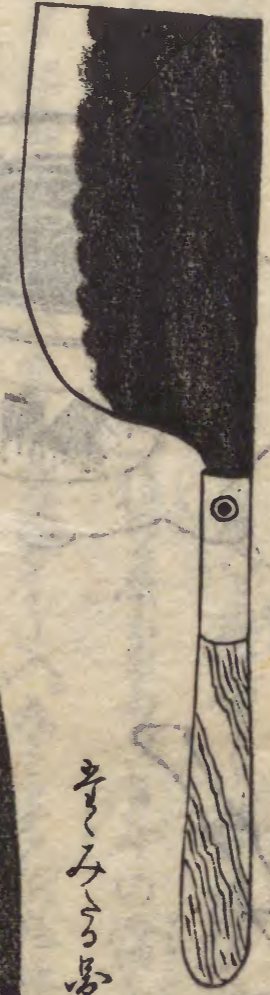
墨魚

墨魚



唐人剃刀

唐人髪そりたる。そ剃刀ありて。海りなり。そのしと。唐人。皆さうぞ。
そのさうぞなり。そのさうぞなり。鼻毛剃りの。鼻中へ入る。剃りさうぞ。

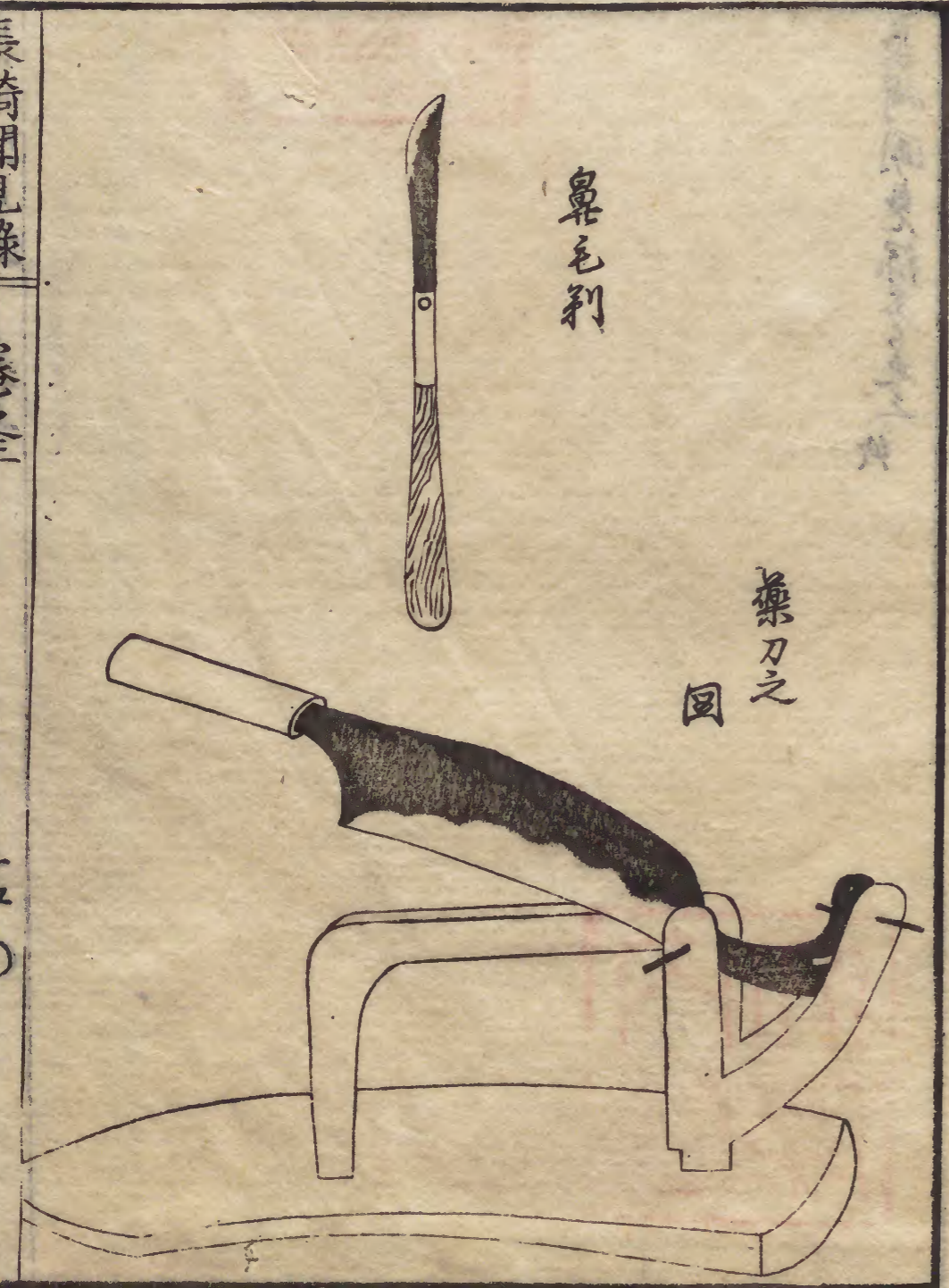


そりみさうざ



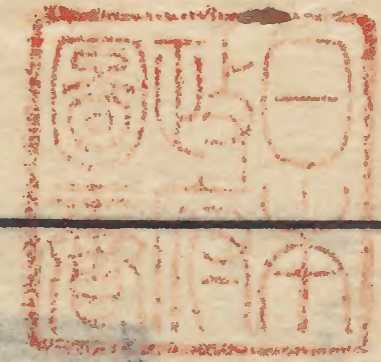
薬刀之
圖

鼻毛剃



長山開具錄

卷之三



長湯園見採老之三

終

